

ボランティア学習・福祉教育セミナー2016

『子どもの育ちから考える福祉教育～共に生きる力を育むために～』

開 催 要 項

1 趣 旨

大きな社会問題となっている不登校や深刻ないじめ等は、学校生活におけるトラブルのみならず、家庭の養育機能や地域コミュニティ機能の低下等の複合的な要因により引き起こされております。そのため、学校と家庭、地域ぐるみで子どもたちの教育や子育てに関わっていくことが必要不可欠です。

これまで社会福祉協議会では、学校現場における「福祉（ふくし）」をキーワードとした学び合いの場づくりを通して子どもたちの「共に生きる力」を育くみ、学校においては、学習指導要領に基づいて子どもたちの「生きる力」を理念とし、共に連携しながら福祉教育を進めてきました。

本セミナーは、子どもたちを取り巻く環境や問題について理解するとともに、学校と社会福祉協議会の個々の専門性や社会的役割の違いを認め合い、協働で取り組む福祉教育について考えることを目的に開催します。

2 主 催 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会／沖縄県ボランティア・市民活動支援センター

3 後 援 沖縄県教育委員会（予定）

4 日 時 平成29年2月7日（火） 13:00～16:50（受付12:30～）

5 場 所 沖縄県総合福祉センター 東棟4階 第5.6.7会議室

6 参加費 一人 2,000円（税込）

7 対 象 (1)市町村社会福祉協議会 担当職員

(2)県内小・中・高校・特別支援学校教職員及び教育委員会・教育事務所・学校支援地域本部事業に関連のある職員

(3)ボランティア学習・福祉教育の講座等を提供する市民活動団体（NPO・ボランティア団体）

8 定 員 60名

9 申込期日 平成 29 年 1 月 25 日 (水) ※定員に達し次第受付を終了します。

10 内容

12 : 30～13 : 00	受付
13 : 00～13 : 15	開会・オリエンテーション
13 : 15～14 : 45 (90 分)	<p>基調講演</p> <p>「子どもの育ちから考える福祉教育 ～共に生きる力を育むために～」</p> <p>講 師／原田 正樹 氏 (日本福祉大学 社会福祉学部 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもを取り巻く環境や問題 (社会的背景) から、今後の福祉教育のあり方を考える ・“共に生きる力”を育む福祉教育・ボランティア学習について考える ・学校教育と福祉教育の接点を見つけ、関係者・団体が協働して福祉教育を推進する意義を考える
14 : 45～14 : 55	休憩
14 : 55～15 : 15 (20 分)	<p>基調説明</p> <p>「沖縄県福祉教育推進研究会の報告」(仮)</p>
15 : 15～16 : 15 (60 分)	<p>事例報告</p> <p>コーディネーター／原田 正樹 氏 (日本福祉大学 社会福祉学部 教授)</p> <p>①浦添市の取組み } 調整中</p> <p>②南風原町の取組み }</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのように地域課題に向き合いながら福祉教育を展開しているか ・学校現場における福祉教育の取組み ・関係者・団体間でどのように“協働”していくか
16 : 15～16 : 45 (30 分)	<p>情報共有・情報交換</p> <p>「今後のボランティア学習・福祉教育のあり方を考える」</p> <p>講 師／原田 正樹 氏 (日本福祉大学 社会福祉学部 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後のボランティア学習・福祉教育のあり方を考える
16 : 45～16 : 50	アンケート・閉会

11 講師プロフィール

原田 正樹 氏 (日本福祉大学 社会福祉学部 教授)

経 歴	長野県出身。明治学院大学卒業後、重度身体障害者療護施設、特別養護老人ホームで勤務の後、日本社会事業大学大学院を修了。横浜国際福祉専門学校、日本社会事業大学、東京国際大学を経て、2004年に日本福祉大学に赴任。現在、放送大学の兼任教授を務める。その間、東京学芸大学、横浜国立大学、国際基督教大学 (ICU)、ルーテル学院大学などの非常勤講師を勤める。
活 動	日本学術会議連携会員、日本社会福祉学会理事、日本福祉教育・ボランティア学習学会理事、日本地域福祉研究所理事、全国社会福祉協議会・ボランティア市民活動振興センター運営委員会副委員長、「広がれボランティアの輪」全国連絡会幹事、厚労省、法務省、文科省、日本郵便株式会社、日本学術振興会、日本社会福祉試験振興センター、日本社会福祉士会、日本社会福祉教育学校連盟、日本社会福祉士養成校協会などの委員等を務める。また、アドバイザーとして長野県茅野市、富山県氷見市、三重県伊賀市、愛知県半田市、名古屋市昭和区などの地域福祉実践・計画にかかわる。

1 2 お申込方法

別紙「申込書」を記載し、本会へ FAX にてお申し込みください。

申込書を送る

●お申し込みと同時に、下記の口座へ振込をお願い致します。

- ・参加費振込後の返金はできませんので御了承ください（開催延期・中止の場合を除く。）
- ・申込後、キャンセルされる場合は、速やかに本会（Tel：098-884-4548）に、ご連絡ください。
- ・領収書の発行は予定しておりませんが、必要な場合は予め本会へご連絡ください。

参加費を振込む

■振込み先:琉球銀行 石嶺支店 ■支店:323

■普通口座:No. 316116

■名義:社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 会長 湧川 昌秀（フク. オキナワケンシヤキョウ）

※振込手数料につきましては、参加者負担となります。また、当日の入金は受け付けておりません。

1 3 個人情報の取り扱いについて

「参加申込書」に記載された個人情報は、当研修会の運営管理の目的にのみ利用させていただきます。なお、当研修会で配布する名簿にお名前と団体名を記載いたします。

1 4 その他

- ・駐車場が限られています。同じ団体の方々など、乗り合わせての来場をお願いいたします。また会場が混雑している場合は、詰め込み駐車となりますので御了承ください。
- ・参加申込書は県ボランティア・市民活動支援センターHP (<http://volunchu.net/>) からダウンロードできます。
- ・悪天候により、公共交通機関がストップした場合や、その他の事情により研修会の開催ができない場合は、延期または中止いたします。（延期・中止のお知らせは上記の HP などでお知らせいたします。）

1 5 お問い合わせ・お申込み先

沖縄県社会福祉協議会・県ボランティア・市民活動支援センター（担当／西平・嘉数）

〒903 - 8603 那覇市首里石嶺町4 - 3 7 3 - 1

TEL：098-884-4548／FAX：098-884-4545

E-mail：@okishakyo.or.jp